

平成26年度

市民文化スポーツ局予算要求方針

【目次】

- 1 平成26年度市民文化スポーツ局予算要求総括表及び経営方針・・・1
- 2 重点的に取り組みを行う主なもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

1 平成26年度市民文化スポーツ局予算要求総括表及び経営方針
 (1) 平成26年度市民文化スポーツ局予算要求総括表

【一般会計】

平成26年度要求総額 12,554,185千円
 (平成25年度予算額 10,554,633千円)
 前年度比 +18.9%

《主な事業》

(単位：千円)

事業名	平成26年度 予算要求額 A	平成25年度 予算額 B	増 減 A-B
☑ 安全・安心力の向上に関する事業	32,313	0	32,313
☑ 安全・安心を高める防犯環境整備	11,000	0	11,000
新球技場整備事業	754,990	0	754,990
北九州芸術劇場修繕工事実施事業	236,672	56,000	180,672
☑ 地域のちから向上支援事業	5,000	0	5,000
☑ 持続可能なNPO育成モデル事業等	13,480	10,000	3,480

(2) 平成26年度 市民文化スポーツ局経営方針

市民文化スポーツ局では、『人にやさしく元気なまちづくり』の実現に向けて、市民主体のまちづくりを推進します。

市民の安全・安心に対する意識の高揚や、環境改善を図り、市民や企業が安心して生活し、安全・安心を実感できるまちづくりに取り組みます。

また、芸術・文化、スポーツの振興を通じたにぎわい、ふれあいづくりの創造や地域コミュニティづくりに向けた活動支援、市民と行政が協働・連携していくための仕組みづくりを行います。

① 安全・安心を実感できるまちづくりの推進

課題

- ・本市では、平成16年以来、全小学校区での防犯パトロール結成など、地域の防犯活動が本格化し、地域、警察、行政が連携して安全・安心なまちづくりに取り組んできた結果、犯罪発生件数はピーク時の半分以上に減少しました。一方で、暴力団のものと思われる未解決の凶悪事件の影響もあり、「防犯、暴追」は市政要望の第2位となるなど、さらなる防犯活動、体感治安の改善に向けた取り組みが求められています。

方針

- ・平成26年度は、(仮称)北九州市安全・安心条例を制定し、「安全・安心意識の高揚と地域防犯活動の推進」や「安全・安心に関する環境の改善」を基本に、安全・安心を実感できるまちづくりに向けて、新たな施策に加え、既存施策の拡充など、さまざまな事業を重層的に展開していきます。
- ・GIS(地理情報システム)による犯罪や交通事故発生情報等の提供や功労者表彰制度の新設により、安全・安心に関する意識の高揚を図ります。また、特に子ども、女性、高齢者、障害者の安全確保に取り組みます。
- ・道路や公園などの公共施設の整備に「防犯環境設計」の考えを取り入れたモデル事業など、安全・安心を高める防犯環境整備を推進します。また、防犯灯のLED化を促進します。

② にぎわい、ふれあいづくりの創造

課題

- あらゆる世代の誰もが、こころと体の健康に良い影響をもたらす、音楽、美術などの芸術・文化やスポーツに気軽に親しむことのできる環境を整備し、にぎわいやふれあいの醸成と、次世代を担う人材を育成することが重要です。
- また、芸術家が集まり育つまちづくりや、多種多彩な市民スポーツの振興を図り、その情報を発信して多彩な交流を創出することが必要です。

方針

- 文化振興計画やスポーツ振興計画などに基づき、文化、スポーツ施策を効果的かつ計画的に推進します。
- 漫画や演劇など、本市が持つ芸術・文化資源を活かした展示や公演、芸術人材の育成等を行い、優れた芸術・文化に接する機会の提供及び普及に努めます。
- 郷土の歴史と文化に対する理解を深め、郷土愛をはぐくむために文化財や地域文化を保存・継承していきます。
- スポーツ施設の整備や文化施設の機能向上に取り組むとともに、プロスポーツチームの育成支援や、スポーツ大会の誘致などにより、まちのにぎわいを創出します。

③ 市民との協働・連携の推進

課題

- 地域においては、自治会や町内会の加入率が低下するとともに、地域づくりを支える担い手不足や人材の高齢化が進んでいます。
- このような状況のなか、地域の様々な課題に対応するためには、市民自らがまちづくりに主体的に関わっていくことが重要です。
- 市民のコミュニティ活動を支えるため、市民に身近な行政機関である区役所の機能強化が必要です。

方針

- 地域活動の拠点となる市民センターの整備や、住みよいまちづくりを目指した地域の自主的活動への助成など、ハード・ソフト両面における支援を進め、地域の活性化を促進します。
- 「協働のあり方に関する基本指針」に基づいて、市民みんなのちからで取り組むまちづくりを推進します。また、NPOが、協働のまちづくりの主体として企画力・運営力を発揮できる環境の整備に努めます。
- 区役所がその機能を最大限に発揮し、地域の個性を活かしたまちづくりやコミュニティ活動への支援を積極的に進めます。

2 重点的に取り組みを行う主なもの

(1) 安全・安心を実感できるまちづくりの推進

(仮称)北九州市安全・安心条例を制定し、「安全・安心意識の高揚と地域防犯活動の推進」や「安全・安心に関する環境の改善」を図るため、主に以下の事業を行います。

◆ 安全・安心意識の高揚と地域防犯活動の推進に関する予算

Ⅱ－1・新規

- ・ **新**安全・安心力の向上に関する事業 32,313 千円
(事業概要)

市民等の自主防犯意識の高揚等を図るため、犯罪や交通事故発生情報等をGIS（地理情報システム）により提供します。

また、特に子ども、女性、高齢者、障害者の安全・安心を確保するため、地域安全マップづくり、防犯アイデアコンテスト、消費者教育の推進等に取り組みます。

Ⅱ－1・新規

- ・ **新**みんなで守る安全・安心な地域づくり推進事業 41,649 千円

(事業概要)

市民や事業者等の自主防犯活動の活発化を図るため、活動への支援内容の充実や表彰制度の創設等に加え、活動を周知し、参加者の拡大のきっかけづくりとするため、「10,000人の防犯パトロール大作戦」を実施します。

◆ 安全・安心に関する環境の改善に関する予算

Ⅱ－１・新規

- 新安全・安心を高める防犯環境整備事業 11,000 千円

(事業概要)

道路や公園など公共施設の整備に「防犯環境設計」の考え方を取り入れ、犯罪や交通事故の発生を抑止し、安全・安心を高める環境づくりを推進します。

このため、「防犯環境設計」の視点も加えた点検及びワークショップを実施し、道路や公園のモデル事業等を促進します。

Ⅱ－１・拡充

- 防犯灯関連事業 335,728 千円
(うち拡充分 16,500 千円)
(地域総括補助金含む)

(事業概要)

夜間における犯罪の発生防止や通行の安全を図るため、防犯灯の整備・維持管理を行うとともに、防犯灯のLED化を促進します。また、地域が設置する防犯灯の設置費や維持管理費の一部を補助します。

さらに、防犯灯の柱など老朽化対策を同時に進めることで、安全・安心の向上に努めます。

(2) にぎわい、ふれあいづくりの創造

Ⅲ－２・新規

- ・新夢・スポーツ振興事業等 14,124 千円

(事業概要)

2020年の東京オリンピックの開催を踏まえ、国際・全国大会で活躍する選手を育成するため、ジュニア世代のスポーツの振興並びに選手個々の能力を高める事業を総合的に実施します。

また、東京オリンピックや2019年に開催されるラグビーワールドカップのキャンプ地等の誘致に向けた取り組みを進めます。

Ⅲ－２・継続

- ・新球技場整備事業 754,990 千円
(他に債務負担行為額 9,819,000 千円)

(事業概要)

新球技場は、平成28年度中の完成を目指し、平成26年度にPFI事業者の選定・契約を行い、設計に着手するとともに、前面道路の移設工事等を実施します。

Ⅲ－２・継続

- ・戸畑D街区スポーツ施設整備事業 483,314 千円
(他に債務負担行為額 2,077,899 千円)

(事業概要)

戸畑区内に点在し、老朽化したスポーツ施設を戸畑区役所横の旧浅生小学校等跡地(D街区)に集約し、本市のスポーツの拠点として、体育館、武道場、弓道場、室内温水プール、テニスコートなどを整備します。

これにより、施設の効率的な運営を進めるとともに、本市のスポーツ環境の充実や市民の健康増進、地域の活性化を図ります。

Ⅲ－２・継続

- ・ホームタウン推進事業 64,450 千円
(事業概要)

多種多様な市民スポーツの振興や市民の一体感の醸成等を図るため、本市をホームタウンとする「ギラヴァンツ北九州」や、準ホームタウンとする「堺ブレイザーズ」や「福岡ソフトバンクホークス」等のスポーツ観戦や体験教室の開催などを通じ、ホームタウン化の推進を図ります。

Ⅲ－２・継続

- ・ギラヴァンツ北九州支援事業 60,000 千円
(事業概要)

市民に夢と感動を与え、市民が一つになれるシンボルチームを育てるため、Ｊリーグ２部（Ｊ２）に所属する「ギラヴァンツ北九州」に対し、支援を行います。

Ⅲ－２・継続

- ・北九州芸術劇場修繕工事実施事業 236,672 千円
(事業概要)

芸術・文化の拠点施設である「北九州芸術劇場」について、舞台・音響設備等を整備・更新することにより、新たなサービスを提供し、地域文化の振興、まちのにぎわいづくりに寄与します。

(3) 市民との協働・連携の推進

Ⅲ－３・新規

- ・**新**地域のちから向上支援事業 5,000 千円
(事業概要)

地域コミュニティの強化に向け、地域カルテを基に住民が主体となって取り組む課題解決に向けた新たな活動や、自治会等の地域団体等の活動参加のきっかけづくりに繋がる取組みなどを支援します。

Ⅲ－３・新規

- ・**新**持続可能な NPO 育成モデル事業等 13,480 千円
(事業概要)

NPO の団体運営力向上のための仕組みづくりを支援することで、団体運営に必要な人材・活動資金の確保ができる NPO の増加を図り、雇用の促進につなげます。

Ⅲ－３・継続

- ・区行政推進事業 233,500 千円
(事業概要)

市民と協働し地域の課題解決を図るため、市民に最も身近な区役所が、住民ニーズの的確な把握や施策への反映など、その機能を最大限に発揮し、住民主体のまちづくりを推進します。

Ⅲ－３・新規

- ・**新**学研地区市民センター新設事業 14,776 千円
(事業概要)

若松区の学研地区に小学校が新設されることから、新たな校区における地域活動を支援する拠点として市民センターを新設します。